

2022年度
事業計画書

社会福祉法人ならの実会
幼保連携型認定こども園
Kids Island うちがしま

Kids Island うちがしま 事業計画

「しっかりと根をはり、大地をささえ、環境を守る大樹のように、社会でしっかりと根をはり、自分に関わる全ての人や物を大切にする」という法人理念のもと、健康で、思いやりをもち、社会性の備わった子どもの育成に努めていく。

また、未だ終息のみえない新型コロナウィルス感染症予防に留意した形で保育を行っていくが、子どもたちの成長に対し、影響が出ているとの話が聞こえてくる。健やかに成長できるよう園内の環境を整備し、同時に家庭環境にも配慮を行いながら、園児や保護者に優しい園を目指していく。

子育て支援センター どんぐりのもり 事業計画

地域の子どもたちが安心して遊べる環境、保護者が育児の疲れを癒し、また気軽に相談ができる雰囲気づくりを心掛け運営を行っていく。2022年度より重層的支援体制整備事業が制度化されるため、地域との連携をより強固なものとし地域資源の活用や地域と協力した活動を行っていく。コロナ禍においても利用需要の高さが伺える。感染対策をしっかりと行い、事業に取り組んでいく。

◎教育・保育方針を以下のように定める

- ・子どもの最善の利益を守ります。
- ・困難を乗り越える強い心の育成に努めます。
- ・友達との関わりを大切にすることを育てます。
- ・子どもが主体的に活動できる環境を整えます。
- ・保護者の皆様が安心して就労できる園を目指します。

◎教育・保育目標を以下のように定める

＜強健な心身＞

強く柔軟な心と身体

＜友愛の情＞

思いやりと豊かな愛情

＜確かな社会性＞

環境への適応と相互理解

第1章 施設運営計画

1. 各クラスの人数

年齢	4月当初の園児数（予定）	令和3年度4月	内管外
0	4名	6名	
1	17名	19名	
2	23名	20名	
3	24名	23名	
4	24名	24名	
5	24名	23名	1名
合計	116名	115名	1名

2. 各認定と園児数

認定	利用定員	園児数（4月当初）
1号認定	15名	10名
2号認定	58名	62名
3号認定	47名	44名

3. 年間行事予定

実施年月日	実施事業名	実施場所	備考
2022.6	花火指導	Kids Island うちがしま	東部消防署
2022.6.15	プール開き	Kids Island うちがしま	
2022.6	保護者懇談会	Kids Island うちがしま	クラス別懇談会
2022.6	交通安全教室	Kids Island うちがしま	群馬県警察
2022.7	夏祭り	Kids Island うちがしま	園児主催
2022.7	お泊まり保育	かたしな高原	年長児のみ
2022.8	一年生と遊ぼう	Kids Island うちがしま	
2022.10	さつまいも掘り	Kids Island うちがしま 農園	
2022.10	運動会	Kids Island うちがしま	
2022.11	金山登山	金山	年長児のみ

2022.11	交通安全教室	Kids Island うちがしま	群馬県警察
2022.12	クリスマス会	Kids Island うちがしま	
2022.12	餅つき会	Kids Island うちがしま	
2023.1	雪山あそび	片品高原スキー場	年長児のみ
2023.1	保育参観	Kids Island うちがしま	
2023.2	総合防災訓練	Kids Island うちがしま	東部消防署による
2023.2.23	生活発表会	太田市民会館	
2023.3	防犯訓練	Kids Island うちがしま	
2023.3	お別れ遠足	未定	年長児のみ
2023.3	お別れ会	Kids Island うちがしま	
2023.3.25	卒園式	Kids Island うちがしま	

○その他の行事予定

- ・毎週実施：体育のじかん
- ・隔週実施：英語のじかん
- ・毎月実施：身体測定、和太鼓のじかん
- ・隔月実施：避難訓練（火災）、避難訓練（地震）

○現時点での年間行事について

- ・新型コロナウィルスの影響により延期や中止となる行事も多いと予想されるが、対策を行いながらできる限り開催する。

4. 延長保育事業計画

各認定時間を超えた保育に応じて実施。1回30分で100円の保護者負担。

- ・1号認定児：8時半以前および16時半以降
- ・短時間認定児：8時半以前および16時半以降
- ・標準時間認定児：18時以降

5. 幼稚園型一時預かり保育事業計画

1号認定児が13時半以降16時半まで在園した場合に実施

1日250円、上限2,500円／月

6. 病児保育事業（体調不良児対応型）

看護師が常勤的非常勤として勤務。37.5°C以上の発熱が認められた場合や、嘔吐下痢の症状が見られた場合、その他の感染症が疑われる場合に保護者に対し迎えを依頼し、その間当該児童を安全に看護する。

第2章 職員に係る計画

1. 各クラス編成

職名・担当クラス (年齢)	人数	職名・担当クラス (年齢)	人数
園長	1名	保育教諭・うさぎ組（3歳）	2名
主幹保育教諭	1名	保育教諭・ぱんだ組（4歳）	2名
副主幹保育教諭	1名	保育教諭・ぞう組（5歳）	2名
事務員	1名	栄養士・調理師	3名
保育教諭・たまご組（0歳）	6名	看護師	1名
保育教諭・ひよこ組（1歳）	5名	産休・育休	2名
保育教諭・りす組（2歳）	5名	合計	32名

※4月より育休復帰1名、12月より育休復帰1名、7月より産休1名

2. 新入職員

4月1日より保育教諭常勤3名、非常勤1名入職

3. 園医、園歯科医、園薬剤師

嘱託医	平原内科消化器科	平原 瞳庸
嘱託歯科医	永倉歯科医院	永倉 学
嘱託薬剤師		竹内 加代

4. 職務分担

委員会を設け、それぞれの役割に沿った園内業務を行う。

総務委員会	教材、図書、遊具・玩具などの管理。玩具の研究。
広報委員会	就職説明会の準備・参加。SNSの更新。
研修委員会	園内研修の企画、運営。園内での保育の研究発表。
マニュアル作成委員会	園内での業務マニュアルの作成。

5. 職員健康診断

令和4年4月より嘱託医・平原内科消化器科にて実施予定
また、協会けんぽの助成を受け生活習慣病予防検診を受診予定（年齢対象者）

6. 園内会議・各種研修他

- ・クラスリーダー会議を隔週
- ・隔週で委員会を行う
- ・委員長会議を毎月末
- ・研修委員会を中心とした園内研修の実施
- ・各種研修会への参加・奨励
- ・キャリアアップ研修への積極的参加を奨励
- ・職員による自己評価、園自己評価を公表

第3章 施設設備・備品・改修関係

1. 施設設備

- ・総務委員会を中心に設備点検を実施

2. 備品関係

- ・総務委員会を中心に備品の整備管理を実施

3. 改修関係

- ・大きな改修は予定していない

第4章 地域との連携

1. 子育て支援事業

地域との連携を蜜にし、地域の子育て世帯向けに支援事業を行う。

・園庭開放事業 毎週火曜～木曜 10：00～11：30

・育児相談事業 毎週火曜～木曜 10：00～11：30

園に併設する子育て支援センターどんぐりのもりと共同で相談支援事業を行っていく。

2. 子育て支援拠点事業

子育て支援センターどんぐりのもりを継続

新型コロナウィルスに対応し予約制で開いている。

午前・午後 各8組＋新規登録者1組

①子育てにおける悩みや問題などについての相談ニーズの把握に努める

②できる限り多くの人に平等に利用してもらえるよう計画していく。

③地域に対する広報の方法について検討していく。

3. なんでも福祉相談員

園長が就任。福祉に関する相談支援を行う。

4. その他

・地域の各種事業への参加